

# シヨパン・フェスティバル2024 in 表参道

チケット発売日  
2024年3月1日(金)

『シヨパン・フェスティバル2024 in 表参道』  
開催にあたって



日本シヨパン協会会長  
海老 彰子

今年の表参道シヨパン・フェスティバルのテーマは「シヨパンへの流れと彼が見つめた先達、成し得た表現の世界」です。

類い稀な正真正銘の天才シヨパンは、殆ど独学でピアノをマスターしました。誰も考えられない革新的なピアノ技法を既に二十歳以前に創造し、同時に世にも美しい音楽を生み続けました。もしシヨパンが存在しなければ我々ピアニストのレパートリーは、随分と貧弱で華の無いものになっていた事でしょう。

19世紀のポーランドと言う政情不安定な国に生命を授け、それ故に一種独特な哀愁を秘めた繊細な感受性は、どの様に開花して行ったのでしょうか？ 素晴らしい演奏家の方々が各々に探求して下さったシヨパンとそのルーツを探る旅、皆様楽しみにお越し下さいませ。

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
入場料 ¥1,000

イブニングコンサート

開場 18:00  
開演 18:30  
入場料 ¥3,500

5月28日(火)

今井 理子

Riko Imai



©Ayane Shindo

シヨパン・デイトライト・ソワレ  
～同時代を生きた作曲家たちによるサロンからの  
インスピレーション・Elegance and Epoch～

シューマン:  
蝶々 Op.2  
リスト:  
ウィーンの夜会 S.427/R.252 より 第6曲  
シヨパン:  
ノクターン ハ短調 Op.48-1  
ポロネーズ 嬰へ短調 Op.44  
アンダンテ・スピアナートと  
華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22

Profile

2001年東京都生まれ。2歳よりピアノを始める。ロシアン・ピアノスクール in 東京を2015・2017・2018・2019・2023年に受講し、セルゲイ・ドレンスキー、アンドレイ・ピサレフ、パーヴェル・ネルセシヤンの各氏の指導を受ける。2021年、第18回シヨパン国際ピアノコンクール本大会出場。これまでに、鶴岡佐代子、

秋山徹也、金子勝子、角野裕、江口玲の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を卒業し、現在、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻に在籍。2021年10月よりウィーン国立音楽大学にてアンナ・マリコヴァ氏に師事。2023年、第4回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第6位。

5月29日(水)

三井 柚乃

Yuno Mitsui



©KUNIHIRO TAKUMA

模倣と創造 ～西洋音楽の興亡～

ヘンデル:  
シャコンヌト長調 HWV 435  
フィールド:  
ノクターン 第5番 変ロ長調 H.37A  
シヨパン:  
ノクターン 嬰へ短調 Op.48-2  
幻想曲 へ短調 Op.49  
ドビュッシー:  
バラード  
バルトーク:  
4つの挽歌 Op.9a BB 58 Sz.45  
シヨパン:  
バラード 第4番 へ短調 Op.52

Profile

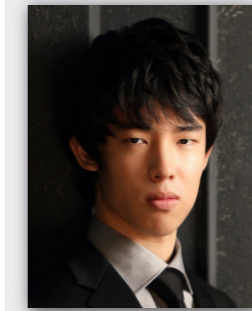
2001年生まれ。ピティナ・ピアノコンペティションにおいて特級銀賞、G級銀賞、Pre特級ベスト5賞、グランミュージックカテゴリー第1位。なごや青少年ピアノコンクール大学生部門2位、総合2位、名古屋市長賞。第10回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan高校生部門金賞、杉谷昭子賞。第1回ラフマニノフ国際ピアノコンクールF部門第2位。第10回ドリアードピアノアカデミー第2位、あ

しなが奨学金授与。明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生。これまでに長谷川淳、奥村真の各氏に、現在、江口文子、大友聖子、後藤正孝の各氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、昭和音楽大学ピアノ演奏家コース4年、同附属ピアノアートアカデミー在籍。4月より同大学院音楽研究科修士課程進学予定。

5月30日(木)

重松 良卓

Yoshitaka Shigematsu



Profile

2002年福岡県出身。第92回日本音楽コンクールピアノ部門入選。第39回かながわ音楽コンクールピアノ部門第2位。第26回フッペル鳥橋ピアノコンクールフッペル部門第2位および月光賞を受賞。第71回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校の部全国大会入選。

～前奏曲、バッハからシヨパンへ～

バッハ:  
平均律クラヴィア曲集 第2巻 より 第12番 BWV 881  
モーツァルト:  
4つの前奏曲 ハ長調 K.284a  
(カプリッチョ K.395/300g)  
ピアノ・ソナタ ハ長調 K.330  
ベートーヴェン:  
ピアノまたはオルガンのための全長調にわたる2つの前奏曲 Op.39 より 第2曲  
シヨパン:  
24の前奏曲 Op.28 より 第1番～第12番  
幻想曲 へ短調 Op.49

Profile

「ヤマハライジングピアニストコンサート」等に出演。桐朋女子高等学校音楽科がわ音楽コンクールピアノ部門第2位。学部4年在学中。現在、中井恒仁氏に師事。2024年4月より桐朋学園大学大学院音楽研究科修士課程に進学予定。

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
入場料 ¥1,000

イブニングコンサート

開場 18:00  
開演 18:30  
入場料 ¥3,500

ピアノリサイタル

エヴァ・ポブウォツカ

Ewa Pobłocka



©T. Tairadate

さまざまな時代に見られるロマン派的精神  
～Romantic spirit in different century's～

バッハ:  
パルティータ 第2番 ハ短調 BWV 826  
平均律クラヴィア曲集 第2巻 より 第4番 BWV 873  
モーツァルト:  
ロンド ニ長調 K.485  
シューベルト:  
楽興の時 Op.94 D.780 より  
第1番 ハ長調、第3番 へ短調、第6番 変イ長調  
フィールド:  
ノクターン 第1番 変ホ長調 H.24  
ノクターン 第5番 変ロ長調 H.37A  
ノクターン 第10番 ホ短調 H.46B  
ベツリーニ(Maria Leszczyńska-Thieu編):  
6つの室内アリエッタ より  
マリンゴニア、やさしいニンファ  
シヨパン:  
ノクターン ホ短調 Op.72-1(遺作)  
2つのノクターン Op.55  
幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66  
バラード 第3番 変イ長調 Op.47

Profile

第10回シヨパン国際ピアノコンクールで第5位入賞。同時にマズルカ賞も受賞。1977年ヴィオッティ国際コンクール優勝、1979年ポルドー国際コンクール優勝。現在のグダニスク音楽院を1981年首席で卒業。ハンブルクの大学院でコンラート・ハンゼンに師事した後、ルドルフ・ケーレル、タチアナ・ニコラーエワ、マルタ・アルゲリッチ等に師事。これまでに世界各地の主要コンサートホールにおいて公演を行うほか、各国の著名オーケストラにソリストとして招かれている。優れた教育者としても知られており、現在はポーランド国立ビドゴシチ音楽アカデミーで

指導にあたる。世界各地でマスタークラスを実施するほか、シヨパン国際ピアノコンクール、ルービンシュタイン国際ピアノコンクール、浜松国際ピアノコンクールなど、多くの主要国際ピアノコンクールの審査委員も務めている。執筆も意欲的に取り組み、著書「Forte-piano」を2021年に出版。ポーランドでのラジオにて「Start with Bach」「Bach's Cases」2つの番組が放送されたほか、平均律クラヴィア曲集CD録音の完結、ロンドン・ウィグモアホールでのパツハリサイタルシリーズ2021～22など成功を収めた。

レクチャー

加藤 一郎

Ichiro Kato



©T. Tairadate

シヨパンと先人達の音楽、  
そして独自のピアノ様式

シヨパンは独自のピアノ様式をどのように築いていったのであろうか？シヨパンは少年期からバッハを学び、ワルシャワの音楽学校ではソナタや変奏曲等の古典的な音楽を学んでいた。しかし、音楽学校卒業後はそうしたジャンルから一旦離れ、海外での活動を目指してエチュードや協奏曲、バラード等のジャンルを開拓していった。パリで音楽的成熟を迎え、マヨルカ島から戻った後はサンドのノアの館で作曲に没頭し、対位法を学び直し、舞曲様式における総合化を図った。最晩年の音楽は更に雄大さと深みを増し、新たな境地を模索しつつ生涯を終えたのであった。

Profile

東京藝術大学卒業、ウィンタートゥワウ音楽院留学。米谷治郎、マックス・エッガー、クリストフ・リスケの各氏に師事。タチアナ・ニコラーエワ及びコンラート・ハンゼンのマスターコースを受講。各地でリサイタル、協奏曲、室内楽、伴奏等の演奏活動を行い、NHKTV/FM等に出演する。著書に『シヨパンのピアニズム』(音楽之友社)、『シヨパンによるパロック音楽の受容に関する研究』(ヤマサ文房)等があり、シヨパンを中心に論文多数。ポーランド国立シヨパン研究所、

ヨーロッパピアノ教育連盟、日本ピアノ教育連盟、韓国ピアノ協会等における講演、公開レッスンやマスターコースの講師、内外の多くのコンクールの審査を行う。ナショナルエディションのシヨパン作品集日本語版監修者を務める。日本学術振興会科学研究費補助金を5度受給。文部科学省専門委員を歴任。国立音楽大学大学院教授を経て現在、国立音楽大学特別研究員、日本シヨパン協会理事、日本ピアノ教育連盟理事。

ピアノリサイタル

實川 風

Kaoru Jitsukawa



©T. Tairadate

シヨパンの愛奏した  
バッハ『平均律クラヴィア曲集』  
～鍵盤音楽の至宝、『平均律クラヴィア曲集』と『ノクターン集』を交互に聴く一夜～

バッハ:  
平均律クラヴィア曲集 第1巻(BWV846-869)より  
前奏曲とフーガ  
第1番 ハ長調、第12番 へ短調、  
第21番 変ロ長調、第2番 ハ短調、  
第17番 変イ長調、第4番 嬰ハ短調、  
第23番 ロ長調  
シヨパン:  
ノクターン へ長調 Op.15-1  
ノクターン 変ロ短調 Op.9-1  
ノクターン 変ホ長調 Op.9-2  
ノクターン ハ短調 Op.48-1  
ノクターン 嬰ハ短調 Op.27-1  
2つのノクターン Op.62

Profile

2015年ロン・ティボー国際コンクール(フランス)にて第3位・リサイタル賞・現代曲賞を受賞。2016年カラーリョ国際ピアノコンクール(イタリア)にて第1位・聴衆賞を受賞。これまでに上海音楽祭、ソウル国際音楽祭、ノアン・シヨパンナイト(フランス)・アルソノーレ(オーストリア)などの国際音楽祭に出演。2023年に、最新CD「實川風 バッハ」をキングレコードよりリリースし、バッハ

を中心としたプログラムでコンサート活動を続けている。また弦楽器奏者との共演も数多く、最近では弦楽器のための作・編曲なども手がけ、活動の幅を広げている。東京藝術大学を首席で卒業し、同大学院(修士課程)修了。グラーツ芸術大学院ポストグラデュエート課程を修了。

チケット予約 ※受付時間:平日 10:00～17:00

日本シヨパン協会 03-6718-4239  
http://chopin-society-japan.com



QRコードからもご予約頂けます。

カワイ音楽振興会 03-5485-8511  
http://kawai-kma.com/

チケット前売

チケットぴあ チケットぴあ シヨパンフェスティバル 検索



チケットぴあ申込ページ

カワイ表参道 03-3409-2511  
※受付時間:火～金曜 11:00～17:00(現金決済)

・ホームページまたはセブンイレブン店舗でも購入可能